

防犯

令和2年
2020
4月

NO.139

やまぐち



山口線のチューリップ畑

Contents

会長ごあいさつ

- 山口県の犯罪情勢
- 声かけ等事案の認知状況
- 少年の非行情勢
- 中学生防犯作文
- ポスターと標語・青バト写真を募集します！
- 「うそ電話詐欺被害防止クリアファイル」の贈呈
- 防犯ボランティア団体の活動紹介
- 山口県の安全安心を支える賛助会員の皆様
- 浄財御礼！
- 県内初！道の駅「おふく」に犯罪防止支援自動販売機を設置
- 「賛助会員」入会、「犯罪防止支援自動販売機」設置のお願い



防犯マスコット「CPくん」

発行 | 公益社団法人 山口県防犯連合会
山口県風俗環境浄化協会

〒753-0072

山口市大手町2番40号 山口県警察本部別館

TEL.083(925)0542 FAX.083(925)0543

<http://www11.ocn.ne.jp/~y-bouren/>

E-mail bouhan-yamaguchi@seagreen.ocn.ne.jp

会長ごあいさつ

(公社)山口県防犯連合会会長

山口県知事 村岡 嗣政



皆様方には、平素から当連合会の活動並びに運営に対し、特段のご理解とお力添えを賜りますとともに、「犯罪のない安全で安心なまちづくり」にご尽力をいただき、心から感謝申し上げます。

新しい年度のスタートにあたり、私は、県政の運営指針である「やまぐち維新プラン」が3年目を迎えることから、プランに掲げる「産業維新」、「大交流維新」、「生活維新」の「3つの維新」への挑戦を重ね、更に深化させていきたいと考えています。そして、令和という新しい時代においても、「県民の皆様が安心して暮らし、豊かさを実感できる、そうした希望にあふれる県づくり」をしっかりと進めていくこととしています。

さて、県内の犯罪情勢ですが、犯罪は平成14年のピーク時から17年連続で減少し、刑法犯認知件数は戦後最少となりました。

これは、犯罪の取り締まりや犯人検挙といった警察活動の強化はもとより、防犯ボランティアの方々が地域に根ざした活動を積極的に展開していただいた成果であり、改めてお礼を申し上げます。

しかし、残念ながら、女性と子供が被害者となる犯罪や、高齢者を狙ったうそ電話詐欺など、私たちの日々の生活に密接に関連のある犯罪が依然として後を絶たず、県民の犯罪に対する不安感は、十分に改善していないのも事実です。

こうした中、県では、県民の自主防犯力の強化、犯罪の起こりにくい環境の整備、犯罪弱者等の安全対策などの取組を進めているところです。

どうか皆様方には、引き続き、地域ぐるみの防犯活動の輪を県民活動としてより一層広げていただきますとともに、「犯罪のない安全で安心なまちづくり」の実現に向け、これまで以上のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

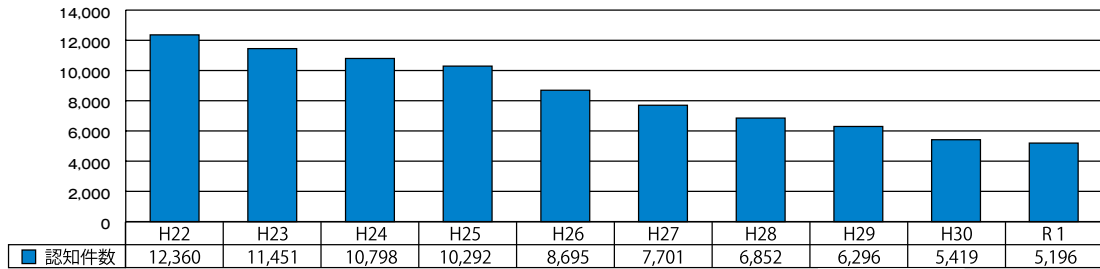
結びに、皆様方の今後ますますのご健勝とご多幸をお祈りいたしますとともに、「犯罪のない安全で安心なまちづくり」が県民運動として大きな成果を挙げ、「安心と希望に満ちあふれた山口県」の実現につながることを念願してご挨拶いたします。

山口県の犯罪情勢（令和元年中）

◆ 刑法犯認知件数の推移

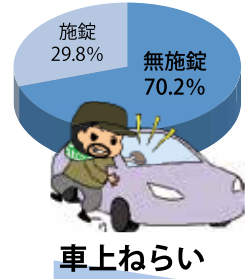
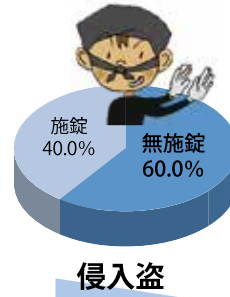
昨年、県内の刑法犯認知件数は5,196件で、前年に比べ4.1%減少し、数字の上での治安は改善が見られますが、子供や女性が被害となる犯罪や、うそ電話詐欺被害も発生しています。

県警察では、今後も、安全・安心なまちづくりに向け各種対策に取り組むこととしています。



令和元年中の特徴（窃盗犯）

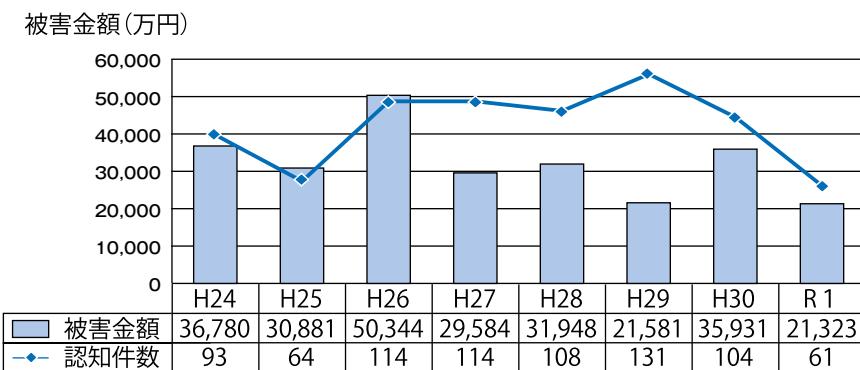
- ・ 侵入盗が増加
428件（前年対比 +94件）
- ・ 無施錠の被害が多い
自転車盗～82.0%（全国61.1%）
侵入盗（住宅対象）～60.0%（全国48.7%）
車上ねらい～70.2%（全国58.4%）



◆ うそ電話詐欺の認知状況

昨年のうそ電話詐欺被害は、前年に比べ、件数、被害額ともに大きく減少しましたが、一人で数千万円をだまし取られる被害が発生しており、犯人の手口は年々巧妙になっています。

県警察では、金融機関をはじめコンビニエンスストア等と連携しながら被害防止対策を進めるとともに、県民の皆様へ、最新の手口などタイムリーな情報発信を行っていきます。



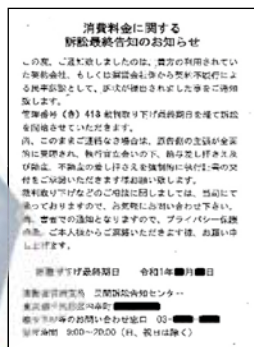
件数 **キャッシュカードをだまし取る事案が多発!**

犯人が、「キャッシュカードを交換する必要がある」と電話をして、被害者の自宅等を訪れ、カードをだまし取り、事前に聞き出すなどした暗証番号を使い、ATMから現金を引き出す手口で被害が多発しました。



これらは、全て詐欺!

県内で実際に確認された、詐欺の「メール・はがき・封書」

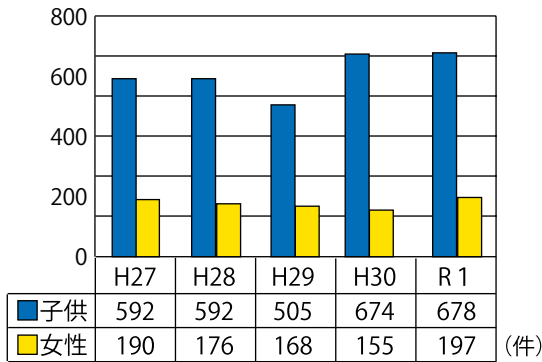


(下部省略)

声かけ等事案の認知状況（令和元年中）

～ 子供や女性を狙った声かけ・つきまとい事案が多発 ～

◆ 子供・女性に対する声かけ等事案認知件数



「ながら見守り」にご協力を！

「ながら見守り」とは、地域の方が、ウォーキングや買い物等の日常活動を行いながら、防犯の視点を持って子供の見守りを行うものです。

日常生活を送りながら子供を見守りましょう。



【子供に対する声かけの特徴】

子供に対する声かけ等事案は 678 件で、前年に比べ 4 件増加しています。

被害対象別に見ると、小学生が 327 件で最も多く、次いで高校生 191 件、中学生 134 件の順となっています。

また、登下校中の被害が全体の約 60% を占めていることから、登下校時間帯の見守り活動にご協力をお願いします。

【女性に対する声かけの特徴】

女性に対する声かけ等事案は 197 件で、前年に比べ 42 件増加しています。

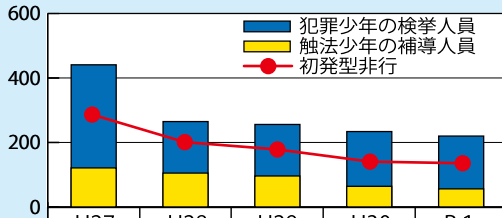
被害については、夜間に多発していることから、できるだけ夜間の一人歩きを避け、周囲への注意が散漫となる歩きながら電話やメールをしないなど、普段の行動に自ら気を付けることが大切です。



少年の非行情勢（令和元年中）

◆ 刑法犯少年

刑法犯少年検挙・補導状況等



犯罪少年の検挙人員	441	265	256	234	220
触法少年の補導人員	127	105	96	64	56
初発型非行	286	200	177	139	134

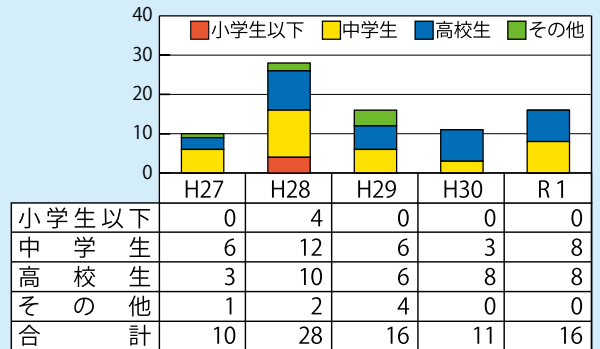
※ 初発型非行～万引き、自転車盗、オートバイ盗、占有離脱物横領

昨年の山口県における刑法犯少年の検挙・補導人員は 276 人（前年比－22 人）で、統計の残る昭和 24 年以降最少となりました。

初発型非行が刑法犯少年の約半数を占めていますが、本格的な非行の入口ともなるもので、できるだけ早く非行の芽を摘み取り、正しい方向へ導くための働きかけが必要です。

◆ ネット問題

SNS に起因した事犯の被害児童数



インターネット利用に起因した少年の犯罪被害や相談は増加傾向にあり、SNS で知り合った相手からわいせつな行為をされたり、裸の写真が流出するなどの被害が発生しています。

家庭でのルール作りやフィルタリングを活用するなどして、少年がインターネットを安全に利用できるようにしましょう。

《 ヤングテレホン・やまぐち 》

少年の問題行動や非行・いじめ・犯罪等による被害などでお悩みの方は「ヤングテレホン・やまぐち」にお気軽にご相談ください。

フリーダイヤル 0120-49-5150
携帯電話・FAX 083-925-5150



中学生防犯作文

山口県防犯連合会と中国防犯連合会連絡協議会では、毎年度、中学生からの防犯作文を募集しています。本号では、令和元年度の優秀作品を紹介させていただきます。中学生としての考え方や大人や社会への提言が素直に述べられています。

なお、本年度も例年どおり募集を行いますので、多数の応募をお待ちしています。詳しくは、警察署生活安全課（係）、または山口県防犯連合会にお問い合わせください。

想像する大切さ

岩国市立東中学校 伊藤愛梨さん

今の時代、中高生は手離せない必須アイテムになっているスマホやインターネット。

そして、中でも連絡ツールとしてよく使うアプリはLINEです。LINEの良い点は三つあると思います。

一つ目は、グループトークという複数人で会話ができるということです。例えば会社や部活の中のグループを作れば、共有したい情報を一度に全員が知ることができるし、話し合っている人の意見を聞きながら決めごともできます。

二つ目は、会話のテンポがほぼリアルタイムで進んでいけるということです。その理由は、通知が来たことを音とアイコンで知らせるため、メールに比べて早く気づけます。

三つ目は、相手を読んだかどうかが一瞬で分かるということです。「既読」という標示がつき、今会話ができる状態かどうかなどが分かって便利です。

一方、こんなに便利な三つの機能でも、考え方や事例によっては相手や自分を傷つける危険な機能でもあるのです。

一つ目のグループトークの場合、いわばストレスを誰かに聞いてもらって発散するというケースがあると思います。関連の話題として、もし誰かへの悪口が始まってしまえば可能性としていじめに繋がる確率は0ではありません。

二つ目と三つ目の、通知、既読機能については場合によって、自分はそんなつもりじゃなかったのに相手には既読スルー、未読スルー、通知オフにしてるのかな？などと誤解を招いてしまうこともあります。そもそも既読という機能が作られたきっかけは、2011年に起きた東日本大震災の際に「生存確認に役立つのでは？」という想いからだったと言われています。今本当に忙しくて返信できないだけなのに、相手にとっては腹が立つ、嫌われているのではないかと自分の都合に合わせた勝手な考えをしてしまえば、その中でトラブルが起こってしまいます。それでは「無事でいてほしい」という切実な想いで誕生したのに、元も子もないと私は思います。

実際、私もLINEを利用していますが、数分前まで普通に会話してたのに突然既読がつかなくなるとなんで？と、少し不安になったり、イライラしたりすることがありました。一方、ずっと既読がつくからと会話を続けていたらあつという間に時間は経ち、目や首がすごく疲れてしまいました。今考えると、既読がつかないとイライラするのはではなく、相手の身に何か起きているのか

もしれない、忙しいなど、些細なことを『心配する』という考え方が良いのかもしれないと思いました。会話のやめ時も、体に悪影響がでない程度に切り上げて、相手と自分の体を気づかうことが大切だと思います。

そして、他にも気をつけるべきアプリがあります。それは、ツイッターや掲示板、インスタなどです。これらのアプリは、LINEと違って、知らない人と気軽に繋がることができます。いろいろな人に自分のことを知ってもらいたい！どんな人がいるのか知りたい！など、新しい世界が一早く知れる点ではとても良いと思います。ですがその一方でまた、知らない誰かを簡単に傷つけることができる言葉の凶器にもなりうるのです。例えばフェイクニュースを拡散したり、悪口のつもりではなかったのに誰かにはすごく痛く刺さる言葉になっているかもしれないケースがあるからです。実際、それで辛い思いをして自殺してしまう悲しいニュースをよく聞きます。他にも、去年7月の西日本豪雨ではレスキュー服を着た泥棒が大量にいるというデマが拡散されたのです。これは本当に許されないことだと思います。被災地をさらに困惑させ、本物のレスキュー隊に大変迷惑な業務妨害です。

誰かを傷つけたり、傷つけられたり、今は学校や会社内だけではなく、インターネットの世界にも深く関係があると分かりました。

今まで紹介してきた、使い方を一歩踏み間違えば危険な三つのアプリ、これらにはある共通点があります。それは、『相手の顔が見えない』という所です。文章だけでは、自分の気持ちが正確に伝わらない、相手の意図が分かりにくい可能性がどうしてもでてきます。これから私は、相手の顔が見えない「からこそ」慎重に言葉を選ぼうと思います。いくら親しい仲だからといって油断してはいけません。知らない人と気軽に繋がれる時代「だからこそ」、自分の発した他愛もない言葉ひとつで、誰かを救うことができるかもしれない。でも、その一方で、傷つく誰かがいるかもしれないということを忘れてはならないと思います。これからもっとAIなどの技術が発達していくにつれ、私達も『相手の気持ちを想像する』ことをより一層、一人一人が大切にしなければいけないと思います。



2020年全国地域安全運動
2020年全国暴力追放運動

ポスターと標語・青パト写真を募集します!

課題

- **ポスター、標語**
 - ① 安心なインターネット社会の実現
～SNS、メールの安全な利用～
 - ② 子供・女性の犯罪被害防止
- **青パト写真**
- ③ 青色回転灯装備車の活動中の写真
- **標語**
- ④ 暴力団排除の徹底
～暴力団のいない街づくり～

応募資格

問いません。

応募作品の裏面に、住所、氏名（フリガナ）、年齢、電話番号、職業または学校名、学年を明記してください。

- **ポスター**
 - ・デザインは、四切サイズ（540 mm × 380 mm）のヨコ描きで作ってください。（規格外は審査対象外となりますので、ご注意ください）
 - ・作品にスローガン（キャッチコピー）の文字は入れないでください。
- **標語（キャッチコピー）**
 - ・応募は、一課題につき一人1点。
 - ・郵便はがきか、はがき大のものにタテ書きで、一枚の用紙に1点のみお書きください。
- **青パト写真**
 - ・応募は一人5点まで
 - ・カラープリントA4サイズ。（規格外は審査対象外となります。ご注意ください）
 - ・デジタル写真可（ただし、印画紙にプリントしたもの）

応募のきまり

・所定の応募票を作品の裏に貼付のうえ、郵送で応募してください。（応募票は全国防犯協会連合会HPからもダウンロードできます）

送付先 警察署生活安全課(係)へ

締切り 令和2年5月15日(金)

入賞決定と発表

- 入賞作品の中から、さらに選ばれたポスター、標語をポスター化し、全国各地に広く掲出します。
- 入賞作品の著作権は全国防犯協会連合会に帰属します。
- 入選結果は、全国防犯協会連合会の広報誌「月刊安心な街に」、全国暴追センターの機関誌「全国センターだより」、ホームページで発表します。（お名前、都道府県・市町村、職業あるいは学校名、学年を公表します）

入賞と表彰

各課題ごと、
最優秀賞 1名 表彰状および副賞
優秀賞 若干名 表彰状および副賞

青パト写真応募上の注意

- 青パト所持団体の許可を得て応募してください。また、個人を特定できる写真で応募する場合は、必ずその肖像権等について応募者が本人に許可を得てください。
- 入選作品は、ネガまたはデータを提出してください。
- デジタル写真作品とアナログ写真作品は区別せずに審査します。

問合せ

警察署生活安全課(係)、または山口県防犯連合会

「うそ電話詐欺被害防止クリアファイル」の贈呈

当連合会では、高齢者を対象としたうそ電話詐欺の被害が後を絶たない状況にある中、令和2年2月18日（火）、高齢者と接する機会の多い山口県民生委員・児童委員協議会（倉永健造会長）に対し、「うそ電話詐欺被害防止クリアファイル」3,800枚を贈呈しました。



左から川端浩輔県警生活安全企画課長、倉永健造会長、清木博専務理事

クリアファイルは、表面に訴訟取り下げ名目のはがきや未納料金支払い名目の開封はがきを、裏面に裁判所をかたり信憑性を高めた封書型の手口を紹介するデザインとし、各地域で活動されている民生委員・児童委員の方々が高齢者宅へ訪問した際に、見せて注意喚起できるものとしております。

当日、山口県警察本部で行われた贈呈式では、倉永会長から「うそ電話詐欺は日々手口が巧妙化している。委員全員で活動に取り組んでいきたい」というお言葉をいただきました。

防犯ボランティア団体の活動紹介

須々万見守りネットワーク【周南】



周南市の市街地から北へ約12キロ、標高393メートルの峠を越えると、周囲を山に囲まれたのどかな盆地に出会います。ここ須々万地区は国道が3本合流する交通の要所で、人口4,500人の生活・経済インフラが整備された地区です。

しかし、社会現象ともいえる少子高齢化が進む中、当地区も近隣の小学校4校と中学校3校が統合し、スクールバスで通学しています。

子供達は地域の大切な『宝』です！

事故や事件に一人たりとも巻き込まれないようにと、5年前に地区の代表者が「須々万見守りネットワーク」を立ち上げ、有志とともに小学校の一斉見守りやスーパー・コンビニ等の見回りを行い、地域のイベント等では犯罪防止のキャンペーン、また、年末には各金融機関・コンビニを巡回してうそ電話詐欺被害防止等の呼び掛けを実施しています。

一方、この活動を知ってもらうため、春の新学期に見守り隊と小学校の対面式があり、3学期には感謝式が行われます。その際、6年生から感謝の言葉やお礼の手紙を受けた時、私達は地域の『宝』である子供達に何事もなかったことに感謝し、見守り隊員一同、改めて、来年度も笑顔で地域を守りたいと誓うのであります。

隊員の高齢化が進む中、志を同じくする仲間と連携して、今後も須々万地区の安心・安全を守って行きます。

嘉川地区防犯対策協議会【山口南】

嘉川地区は、山口市の南部に位置する人口6,850人余りの地域で、鉄道等交通の利便性が良いことから人口が微増傾向にあります。

防犯委員の構成は、39の自治会から推薦された委員と役員の44人体制で、主な活動内容は、

- 児童・生徒の登下校時における見守り
- 春・夏・冬休み期間中の夜間の小・中学校、駅、公園、コンビニ等を巡回する見守りパトロール
- スーパー等で犯罪被害防止を呼び掛けるイベントや広報車を使用した自動車パレード
- 社会福祉協議会の給食サービスと協働しての「うそ電話詐欺防止」の戸別訪問
- 小・中学生から募集した防犯・交通安全ポスターの審査と地区文化祭での一斉掲示（一斉掲示の後、各自治会の掲示板にポスターを貼付）等であり、今後も「犯罪のない安心・安全な住み良い地域づくり」を目指して、一般市民である私達ができる範囲内での防犯諸活動をさらに推し進めていきたいと思っています。



小串警察署防犯ボランティア協議会【豊浦西】



小串警察署は、県下最小の警察署ですが、身近な犯罪や沿岸地域の事件を見るなど、油断のできない治安情勢です。

このような中、各ボランティア団体は地域住民の方が安心して日々の生活を送ることができるように、各種行事等を利用するなどして、犯罪被害防止の呼びかけを行うなど、防犯広報活動を展開しています。

また、子供の見守り活動等も積極的に行っています。

登下校中の子供が被害に遭うケースが増えている現状を見れば、比較的平穏なこの豊浦町・豊北町でも、いつ子供が被害に遭うかわかりません。それを防ぐために、少しでも力になればと思い日々活動しています。

小学校の統廃合に伴い、見守り活動を主としているボランティア団体の減少や各団体会員の高齢化による活動低下の懸念といった問題もありますが、これからは我々は、警察署と連携し、安全・安心なまちづくりのために活動してまいります。

山口県の安全安心を支える賛助会員の皆様（順不同）

会員の皆様からは、多くのご支援をいただいています。ご支援は、犯罪の予防や少年の健全育成等、地域の安全安心活動に活かされており、県民の皆様への安全、安心につながっています。

(岩国) ○岩国市歯科医師会 ○(一社)岩国薬剤師会 ○岩国建設業協同組合 ○山口県岩国市猟友会 ○(一社)岩国市観光協会 ○(株)東洋地所 ○(一社)山口県宅建協会岩国支部 ○岩国市自治会連合会 ○岩国工業クラブ(東洋紡績(株)岩国事業所、JXTGエネルギー(株)麻里布製油所、三井化学工業(株)岩国大竹工場、旭化成建材(株)岩国工場、帝人(株)岩国事業所、日本製紙(株)岩国工場) ○岩国商工会議所 ○岩国市遊技場防犯組合 ○(株)中国警備保障 ○山口県玖西猟友会 ○(株)舞田興業 ○広瀬工業(株) ○吉川林産興業(株)山林事業本部 ○(株)藤村組 (柳井) ○白木産業(株) ○小松物産(株) ○周防大島町 ○周防大島町議会 ○(福)白寿苑 ○(株)中原石油店 ○(株)柳井自動車学校 ○恵愛会柳井病院 ○柳井商工会議所 ○柳井市観光協会 ○柳井地区広域消防組合 ○岩政卓造 ○柳東地区防犯組合 ○柳井産業運輸(株) ○柳井地区防犯組合 ○(宗)天照皇大神宮教 ○上関町 ○上関町議会 ○大晃機械工業(株) ○平生町 ○平生町議会 ○平生町工友会 ○藤永建設(株) ○(医)光輝会光輝病院 ○(株)柳井クルーズホテル (光) ○山口県光交通安全協会 ○藤村産業(株) ○山口県周南市熊毛猟友会 ○日鐵ステンレス(株)山口製造所 ○富士高圧フレキシブルホース(株) ○(株)ファノス ○光遊技場防犯組合 ○(一社)光市医師会 ○時盛建設(株) (下松) ○山口県下松市猟友会 ○下松遊技場防犯組合 ○東洋鋼板(株)下松事業所 ○JXTGエネルギー(株)下松事業所 ○(株)新笠戸ドック ○下松飲食業協同組合 ○(株)日立製作所笠戸事業所 ○高山石油(株) ○日東建設工業(株) ○下松陸上運送業協同組合 ○(有)小林商事 ○山本産業(株) ○下松商業開発(株) ○キハラ建設(株) ○下松運輸(株) ○金井金属工業(株) (周南) ○山口県周南市鹿野猟友会 ○住福燃料(株) ○黒髪石材(株) ○今心サービス(株) ○(有)三洋 ○(一社)徳山歯科医師会 ○周南料飲組合 ○(株)西京銀行 ○防長交通(株) ○(一社)徳山医師会 ○周南遊技場防犯組合 ○(株)サンテック ○サマンサジャパン(株) ○内富火薬銃砲(株) ○周南交通安全協会 ○若山石油(株) ○三浦運輸(株) ○保土谷化学工業(株)南陽工場 ○新南陽鉄工団地協同組合 ○湯野温泉旅館組合 ○東ソー(株)南陽事業所 ○昭和電工(株)徳山事業所 ○徳山地区金融防犯協力会 ○清水紀美子 ○(株)東横イン徳山駅新幹線口 ○西日本電業(株) (防府) ○(一社)山口県建設業協会防府支部 ○山口県火薬保安協会防府支部 ○(一社)山口県宅建協会防府支部 ○(一社)防府歯科医師会 ○防府市産業振興部競輪局 ○マツダエース(株)警備防災事業部 ○日本郵便(株)防府郵便局 ○ベル商事(株) ○三井住友信託銀行(株)山口防府支店 ○(株)きらら地域ブランド印刷 ○成田義人 (山口) ○(株)たいよう共済山口支店 ○湯田温泉料飲社交組合 ○(福)山口市社会福祉協議会 ○入交電設(株) ○山口市水道工事協同組合 ○(一社)山口県建設業協会山口支部 ○(一社)山口県建設業協会 ○山口市青少年問題協議会 ○湯田温泉旅館協同組合 ○(一社)山口県指定自動車学校協会 ○山口県山口猟友会 ○(一社)山口県宅建協会山口支部 ○協同組合米屋町振興会 ○中市商店街振興組合 ○道場門前商店街振興組合 ○山口旅館組合 ○中国電力(株)山口支社 ○セコム(株)山口統轄支社 ○(株)マルニ ○(株)モリイケ ○(有)平佐銃砲火薬店 ○シマダ(株) ○(株)たかだ商事 ○(有)かとう ○榎野川漁業協同組合 ○山口県徳地猟友会 ○(株)三戸建設 ○山口県阿東地区猟友会 ○(有)美濃グランド印刷 ○損害保険ジャパン日本興亜(株)山口支店 ○(株)佐藤商会 ○内藤製本所 ○(株)エフォートシステム山口営業所 ○タナカ工芸 ○市町村職員共済組合防長苑 ○白石剛一 ○公立学校共済組合山口宿泊所セントコア山口 ○(株)秋川牧園 ○山口フードサービス(株) ○山口県貨物倉庫(株) ○岡 哲志 (山口南) ○山口県吉南猟友会 ○小郡料飲組合 ○阿知須料飲組合 ○(株)山口グランドホテル ○(株)ヤマトク ○日本たばこ産業(株)山口支店 ○(株)トヨタレンタリース ○(有)セキュリティ山口 ○朝日食品容器(株) (宇部) ○(株)ダイヤス食品 ○宇部旅館組合 ○大栄建設(株) ○日立建設(株) ○興洋産業(株) ○大塔興業(株) ○セントラル硝子(株) ○山口県宇部猟友会 ○宇部商工会議所 ○(株)タクシー総合センター ○(公財)宇部市常盤動物園協会 ○(一社)山口県宅建協会宇部支部 ○宇部市遊技場防犯組合 ○福永商事(株) ○(株)フジセキュリティ山口支社 ○千年設計(有) ○旭ユニフォーム(株) (山陽小野田) ○小野田商工会議所 ○(医社)長明会 長沢病院 ○山口県小野田地区猟友会 ○山口小野田レモン(株) ○小野田商業開発(株) ○(一社)小野田医師会 ○西部石油(株)山口製油所 ○富士商(株) ○田辺三菱製薬工場(株)小野田工場 ○共英製鋼(株)山口事業所 ○長沢建設(株) ○山陽小野田市立山口東京理科大学 ○富士運輸(株) ○山口県漁業協同組合埴生支店 ○杉田産業(有) ○(株)丸久厚狭店 ○日本化薬(株)厚狭工場 ○化薬スーリオン(株)厚狭工場 ○厚狭郡医師会 ○THK(株)山口工場 ○日鍛バルブ(株)山陽工場 ○山陽商工会議所 ○天馬(株)山口工場 ○厚和産業(株) ○長州産業(株) ○山根修税理士事務所 (小串) ○(株)川棚グランドホテルお多福 ○(株)安成工務店 ○(有)清水組 (美祿) ○瀬戸内部品(株)山口工場 ○秋山建設(株) ○山口県火薬保安協会美祿支部 ○(株)美東電子 ○美祿市商工会 ○薬仙石灰(株) ○美祿警備保障(株) (長門) ○深川養鶏農業協同組合 ○長門高等学校 ○俵山接客業防犯組合 ○長門商工会議所 ○山口県石油商業組合長門支部 ○長門建設業協同組合 ○長門料飲組合 ○長門・大津地区タクシー業防犯組合 ○山口県漁業協同組合長門統括支店 ○長門ライオンズクラブ ○長門遊技場防犯組合 ○フジミツ(株) (萩) ○(株)萩観光ホテル ○萩商工会議所 ○萩宇部生コンクリート(株) ○(一財)萩交通安全事業普及協会 ○山口県漁業協同組合はぎ統括支店 ○萩三菱自動車販売(株) ○上田銃砲火薬(有) ○長州観光開発(株) ○萩土建(株) ○(有)吉崎組 (下関) ○(株)サンリブ ○山口合同ガス(株) ○(一社)下関市歯科医師会 ○下関商業開発(株) ○下関タクシー協会 ○(株)下関大丸 ○下関海陸運送(株) ○(一社)下関市医師会 ○(株)東洋エンタープライズ ○(有)遊福旅館 ○下関通運(株) ○(株)みらいジャパン ○山口県下関西部猟友会 ○下関遊技場防犯組合 ○三菱重工グループ労働組合連合会下関地区本部 ○日本水産物輸入協議会 ○下関唐戸魚市場(株) ○関光汽船(株) ○下関中央魚市場(株) ○関門港湾建設(株) ○関釜フェリー(株) (長府) ○山口県漁業協同組合王喜支店 ○山口県下関東部猟友会 ○(株)シマノ下関工場 ○日清食品(株)下関工場 ○(株)コプロス ○(株)國分組 ○下関工業(株) ○山口県漁業協同組合王司支店 ○山口県漁業協同組合才川支店 ○山口県漁業協同組合長府支店 ○松田直規 (共通) ○(一社)山口県レンタカー協会 ○(公財)日本防災通信協会山口県支部 ○(一社)山口県二輪車普及安全協会 ○山口県自転車軽自動車協同組合 ○山口県ゴルフ場防犯協議会 ○(一社)山口県自家用自動車協会 ○山口県デパートスーパー等防犯協議会 ○(一社)山口県損害保険代理業協会 ○山口県金融防犯連合会 ○山口県ガソリンスタンド防犯協議会 ○山口県カラオケスタジオ防犯協議会 ○山口県中古自動車販売商工組合 ○中国遊技機商業協同組合 ○(株)ガイア ○山口県質屋組合連合会 ○山口県防犯設備士協会 ○(有)有富商会 ○山口県警友会 ○山口県信用農業協同組合連合会 ○あいおいニッセイ同和損害保険(株) ○(株)ダイナム ○田村商事(株) ○サントリービバレッジサービス(株) ○中国・四国営業本部山口支店 ○山口ヤクルト販売(株) ○コカ・コーラウェストベンディング(株) ○アサヒ飲料(株)中国支社 ○(株)キリンビバックス ○伊藤園山口支店 ○山口県農業協同組合

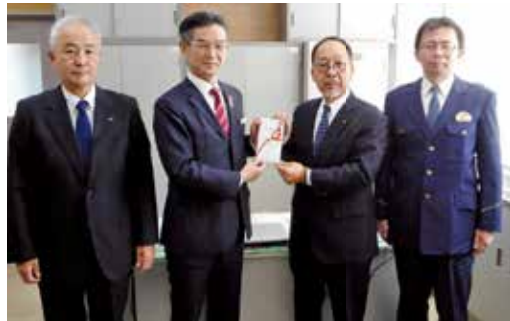
浄財御礼！（あいおいニッセイ同和損害保険株式会社山口支店様）

令和元年12月12日（木）、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社山口支店（山口市小郡高砂町2番8号）から、昨年度に引き続いて、寄附金10万円の寄贈を受けました。

同本社（東京都渋谷区恵比寿1丁目28番1号）では、広く社会に貢献することを目的として、役職員有志と会社の募金制度である「ゆにぞんスマイルクラブ」を運営され、自治体や公共・福祉施設等への様々な寄附活動を実施しておられます。

当日、当連合会で行われた贈呈式には、同支店 寺尾直樹 支店長、守田美之 顧問、本田幸恵 課長補佐及び筒井克彦 県警察生活安全企画課指導官のご出席を賜り、寺尾支店長から「県民が犯罪被害に遭わないよう使ってもらえれば」というお言葉が添えられました。

犯罪のない安全で安心なまちづくりのために有効活用させていただきます。ここに改めてお礼を申し上げます。



左から守田美之顧問、寺尾直樹支店長、清木博専務理事、筒井克彦指導官

県内初！道の駅「おふく」に犯罪防止支援自動販売機を設置

令和元年12月17日（火）、美祢市於福町上の道の駅「おふく」に犯罪防止支援自動販売機（キリンビバックス）を設置しました。

山田正志 美祢観光開発（株）代表取締役、中嶋琴美 駅長、竹内照勝 美祢警察署長らのご理解とお力添えをいただき、道の駅では県内で初めての設置となりました。寄附金については、各種犯罪の予防活動や、子供・高齢者の保護活動等の支援に役立てることとしております。



左から伊藤幸雄副駅長、竹内照勝署長、清木博専務理事、原田雄也支店長

「賛助会員」入会、「犯罪防止支援自動販売機」設置のお願い

山口県防犯連合会では、安全で安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、防犯意識の普及・高揚、各種犯罪予防活動等に対する協力援助、少年非行防止と健全育成、風俗環境浄化活動等の事業に取り組んでいます。

当連合会の活動にご賛同をいただき個人、法人、企業の皆様方のご協力をよろしく願いたします。

- 賛助会費（年会費）として、法人1万円以上、個人3千円以上をお願いしています。
- 犯罪防止支援自動販売機の設置により、売上利益の何パーセントかの寄附をお願いしています。
- 公益法人に対する賛助会費や寄附金は、税法上の優遇措置が受けられます。



会員之証

犯罪防止支援自動販売機

編集後記

県内では、うそ電話詐欺の被害が後を絶ちません。こうした中、全国では、県の防犯協会を装う者から、架空請求詐欺の予兆と思われる電話が架かっています。電話の内容は、「県の防犯協会の者です。あなたの個人情報が出ています。あなたは、ボランティア協会に登録されているので、ボランティア活動を行ってください。活動に参加しないのであれば、登録解除のための費用を支払ってください。」というものです。

被害の有無は不明ですが、県内でも同様の電話が架かってくるおそれがあります。犯人はあらゆる口実を駆使して、犯行を繰り返しています。「電話でお金は詐欺！」を念頭に、不審な電話があれば、一人で悩まず、家族・知人、警察等にご相談ください。

ご相談、お問い合わせ先：（公社）山口県防犯連合会 電話 083-925-0542